



学校だより

平成29年5月1日
第2号
新発田市立加治川中学校



〒959-2407
新発田市川口 330
Tel.0254—33—2214

何かに全力投球できる生徒に

新発田市立加治川中学校長 土屋 和也

1968年～1973年にかけて高森朝雄（梶原一騎）原作、ちばてつや画による「あしたのジョー」という漫画が『週刊少年マガジン』で連載され、若者に大きな共感を与えていました。（私は小学校5年～高校1年でした。）特に最終回の画が有名です。この画を描いたちばてつや氏は、この最後の場面に込めた思いを次のように話しています。

『真っ白になるまで頑張れば、新しい明日が来ると、若い人に伝えたかった。いい加減な仕事をしていては明日は来ない。やろうと決めたことに全力投球してほしい。そうすれば、きっと自分の中に何かが残る。次の何かに頑張るとき、生きるものがある。』

自分の中に何かを残せるようにこの一年やってみましょう。

～入学して1週間～

中学生になってから、変わったことがたくさんありました。まず、一番の違いは、登下校です。小学生の時まではバス通学だったけど、中学生になり、自転車通学になりました。最近は毎日、「中学生になったなあ」と思えるようになりました。

二つ目の違いは、時間の使い方です。小学生のときは、勉強のときも「あと少し!」と言って、時間を考えずにマイペースに過ごしてきました。でも、中学生になり、「上級生よりも早く」や「チャイムまでに」と、目標や時間の使い方をちゃんと計画的にして過ごせるようになりました。小学生のころは、家に帰ってから友達と遊んだりしていましたが、今は部活動の仮入部があり、帰る時間が遅くなって、そこから学習をスタートするようになりました。

また、中学生になって、あいさつが相手より早く言えるようになりました。この間、2年生の先輩に、「久しぶりに先にあいさつをされた。うれしい!」と言ってもらえ、私もうれしくなりました。それからは、地域の人達や先生方にも、自分からあいさつできるようになりました。

1年1組 齋藤 愛未

小学生のときと違うことが多く、最初は不安でしたが、1週間経ってだんだんと慣れてきました。学校内でのあいさつなど、まだ慣れないこともありますが、授業時間などには慣れてきました。授業は必要な道具が多く、内容も難しいですが、新しく色々なことを知ることができるので、楽しいです。家庭学習も、宿題の種類が増えて、ごちゃごちゃになってしまいそうでした。自学もノートの行がせまいので、同じ2ページでも量が多く、大変です。でも、やりがいがあるので、楽しいです。

今は仮入部があり、部活動を体験することができて楽しいです。私は吹奏楽部に入りたいと思っていますが、吹奏楽部にばかり行っているので、他の部活動も体験してみようと思います。

これからも、勉強や部活動をがんばっていきたいです。

1年2組 澁谷 萌

交通安全教室

4月11日(火)、1年生を対象に交通安全教室がありました。警察や市の交通指導員の方から自転車の乗り方を実際に教えていただきました。

交通安全教室で学んだことは、自転車についてのルールです。自転車は最大約49キロメートルまでスピードが出る、とDVDを見て分かりました。だから、これからは事故を起こさないように意識して、安全運転で自転車に乗りたいです。実際に自転車に乗って体験する練習では、毎年やっているのに、全然うまくできませんでした。でも、指導員の方が優しく教えてくださったので、なんとかうまくできました。この習ったことを生かして、交通安全に気をつけたいです。

(1-1 佐藤 琉太)

自分は今までずっと、交通安全に気をつけていると思ってました。けれど、今日、交通安全教室を受けて、まだまだ注意しないとだめなことがたくさんありました。人にけがをさせてしまったら、周りのみんなも傷ついてしまうので、これからは、今日教わったことを忘れないで、交通安全を守りたいです。

(1-2 渡邊 煌)



今年度のPTAについて

4月22日(土)に、PTA総会が行われ、平成29年度の役員と、事業計画・予算が承認されました。詳しくは、PTA総会資料、PTAだよりをご覧ください。

1年間よろしくお願い致します。